





# 日本エンタープライズ株式会社

## 第25期 2013年5月期

第3四半期 決算説明資料

2013年3月29日



	<b>2013年5月期の決算概況 【第3四半期】</b>	<b>2</b>
	<b>2013年5月期の事業展開 【国内事業】</b>	<b>12</b>
	<b>2013年5月期の事業展開 【海外事業】</b>	<b>20</b>
	<b>2013年5月期の見通し 【業績予想】</b>	<b>24</b>

この資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的な事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営判断にもとづいています。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみには全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。

「docomo」「デコメール」「デコメ」「dメニュー」「dmenu」「dゲーム」は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの商標または登録商標です。

「au」「EZweb」「auかんたん決済」「au Market」「auスマートパス」は、KDDI株式会社の商標または登録商標です。

「Yahoo!」は、米国Yahoo! Inc.の商標または登録商標です。

「SoftBank」は、ソフトバンクモバイル株式会社の商標または登録商標です。

「着うた」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。

「Ponta」は、株式会社ロイヤリティマーケティングの登録商標です。

「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

「GREE」は、グリー株式会社の登録商標です。

「Mobage」は、株式会社ディー・エヌ・エーの登録商標です。

「mixi」は、株式会社ミクシィの登録商標です。

「Ameba」は、株式会社サイバーエージェントの登録商標です。

「Deco Market(デコマーケット)」は、株式会社美術出版ネットワークスの商標または登録商標です。

「Dcloud」は、株式会社電通の登録商標です。

「iPhone」「iPad」「iPod」「App Store」「iTunes」は、米国および他国のApple Inc.の商標または登録商標です。

「Google」「Android」「Google Play store」「Google wallet」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

「Windows Phone」「Windows Marketplace」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「Flash」は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国々における商標または登録商標です。

その他、記載されている製品名、サービス名、会社名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

書類中には必ずしも商標表示(®、TM)を付記していません。



## フィーチャーフォン (FP)

日本で最も普及している従来型携帯電話。  
ガラパゴスケータイ(ガラケー)とも呼ばれる。



## スマートフォン (SP)

フィーチャーフォンに携帯情報端末(PDA)機能が  
付加した高機能携帯電話。



**2013年5月期の決算概況**

**【第3四半期】**

**コンテンツ  
サービス事業**

- **アライアンスコンテンツの販売強化**  
～音楽ストリーミングサイト「SOUNDSMART」を2月より、携帯販売店で取り扱い開始～
- **auスマートパス・Yahoo!プレミアム向けコンテンツの拡充**
- **スマートフォン向け月額課金会員の獲得**

**ソリューション  
事業**

- **携帯電話販売会社との協業強化**  
～年末商戦や人気端末の発売に伴い、店頭アフィリエイト※拡大～
- **スマートフォン対応**  
企業向けスマートフォン用アプリ・サイトの受注増加
- **リバースオークション 春からの新年度に向けた契約獲得**

**海外  
(中国)**

- **携帯電話等の販売及び代理店業務**  
チャイナテレコム 東方路店 : 運営開始  
チャイナテレコム 黄金城道店 : 4月オープン予定
- **人気小説の電子コミック化の推進**

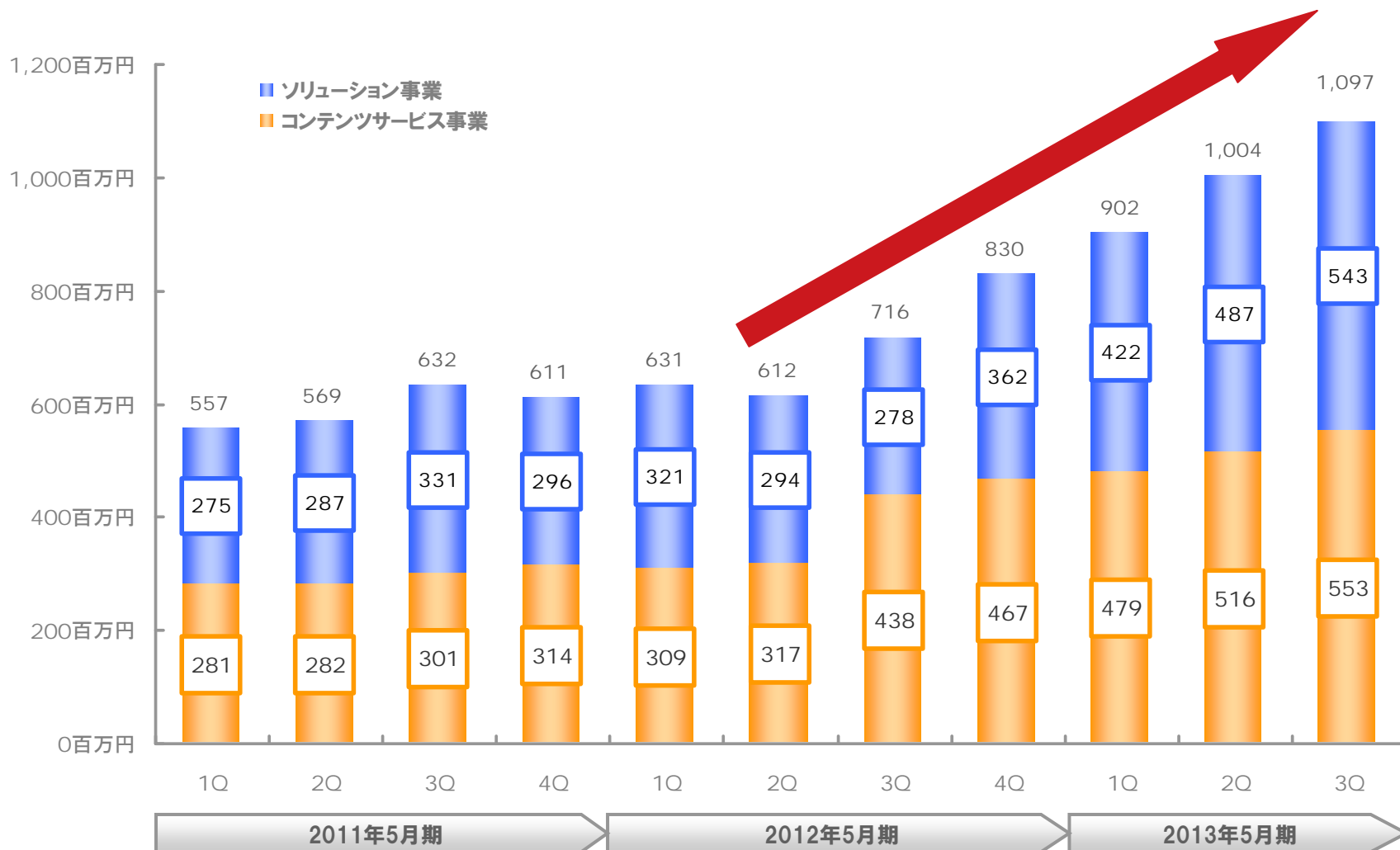
※携帯電話販売会社との協業による成功報酬型コンテンツ販売(リアルアフィリエイト)

# 連結損益計算書の概況

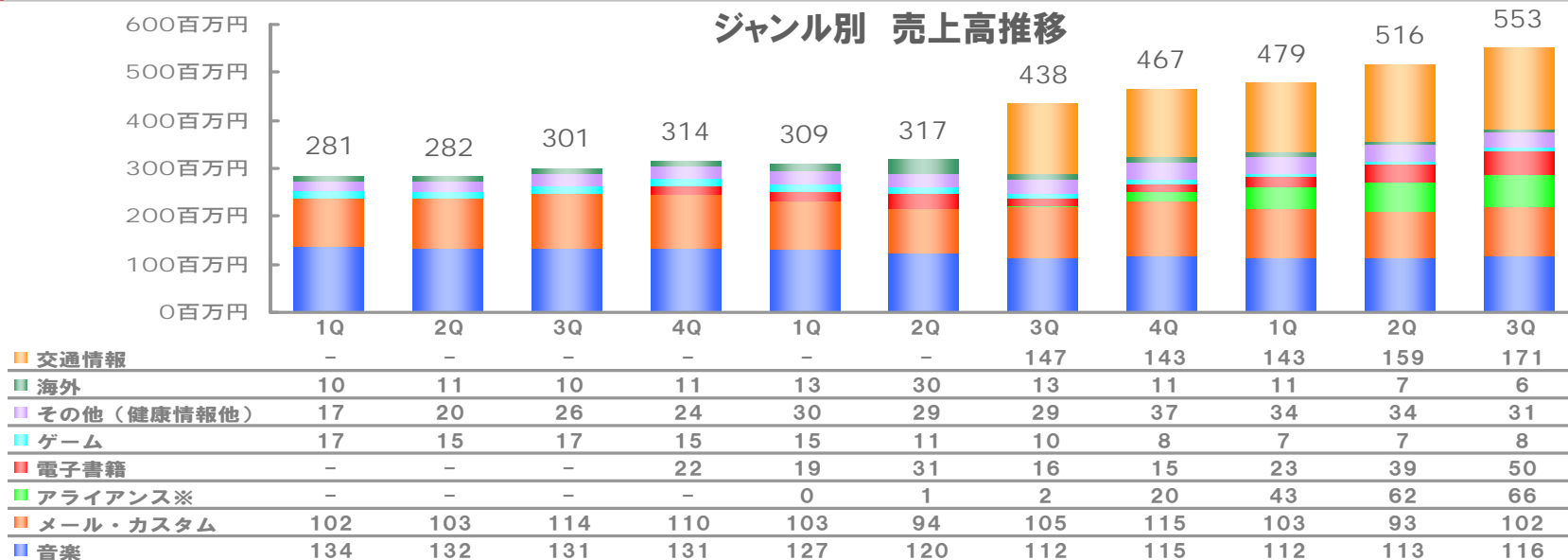
(単位:百万円)

	2012年5月期 (6~2月)	2013年5月期 (6~2月)	前年同四半期比	
			増減額	増減率
コンテンツサービス事業	1,065	1,550	484	45.5%
ソリューション事業	894	1,453	558	62.4%
<b>売上高</b>	<b>1,960</b>	<b>3,004</b>	<b>1,043</b>	<b>53.2%</b>
<b>売上原価</b>	<b>844</b>	<b>1,623</b>	<b>778</b>	<b>92.2%</b>
%	43.1%	54.0%		
<b>売上総利益</b>	<b>1,115</b>	<b>1,380</b>	<b>264</b>	<b>23.7%</b>
%	56.9%	46.0%		
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>917</b>	<b>1,107</b>	<b>190</b>	<b>20.8%</b>
%	46.8%	36.9%		
<b>営業利益</b>	<b>198</b>	<b>272</b>	<b>74</b>	<b>37.5%</b>
%	10.1%	9.1%		
<b>営業外収益</b>	<b>14</b>	<b>17</b>	<b>2</b>	<b>15.3%</b>
%	0.8%	0.6%		
<b>営業外費用</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1,056.6%</b>
%	0.0%	0.1%		
<b>経常利益</b>	<b>212</b>	<b>285</b>	<b>73</b>	<b>34.3%</b>
%	10.9%	9.5%		
<b>特別利益</b>	<b>23</b>	<b>38</b>	<b>15</b>	<b>66.4%</b>
%	1.2%	1.3%		
<b>特別損失</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>270.5%</b>
%	0.1%	0.1%		
<b>四半期純利益</b>	<b>127</b>	<b>156</b>	<b>29</b>	<b>23.4%</b>
%	6.5%	5.2%		

## 増収基調が継続



## 3Q・・・「交通情報」「メール・カスタム」の増加



2011年5月期 → 2012年5月期 → 2013年5月期

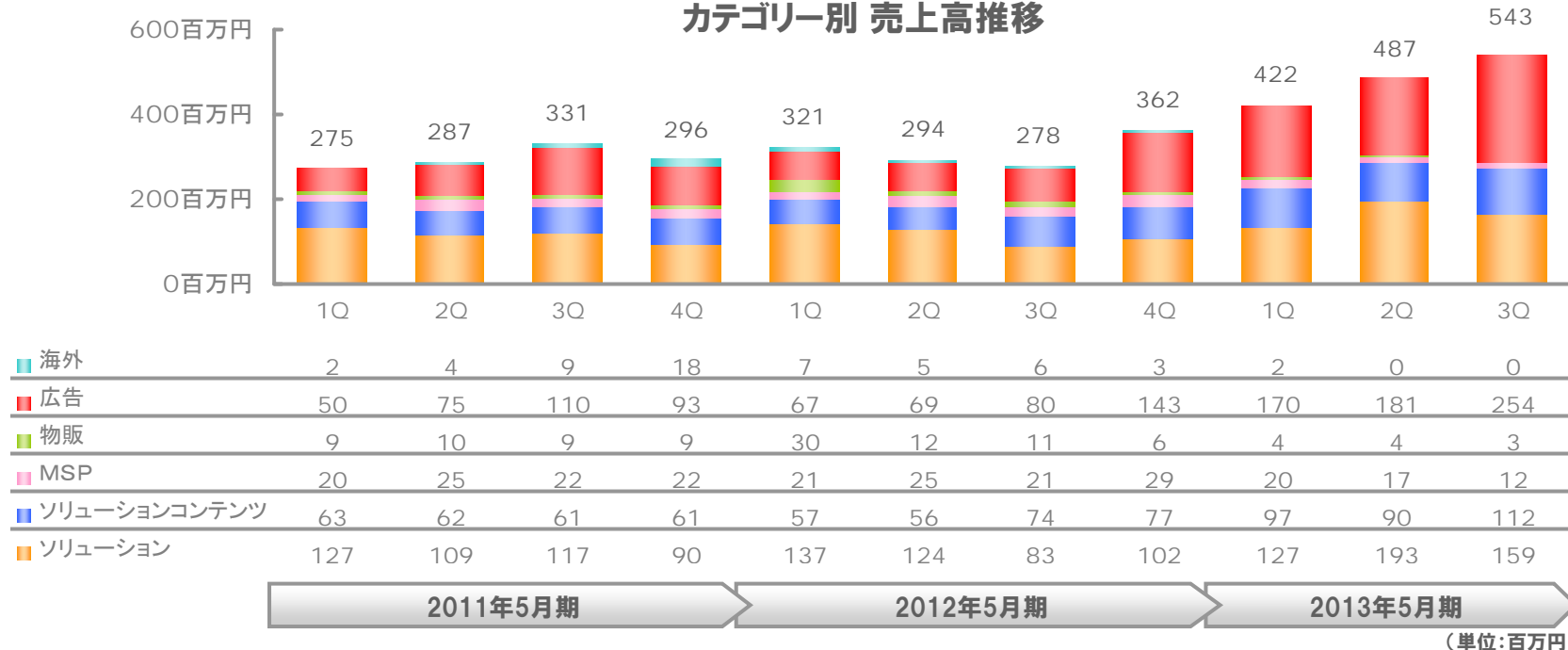
※携帯電話販売会社と共同展開する有料コンテンツ

(単位:百万円)

	2012年5月期 (6~2月)	2013年5月期 (6~2月)	前年同四半期比	
			増減額	増減率
交通情報	147	474	326	220.9%
海外	57	25	▲31	▲54.7%
その他(健康情報他)	88	100	11	13.2%
ゲーム	37	23	▲14	▲37.8%
電子書籍	67	113	45	67.7%
アライアンス※	3	172	168	4,662.2%
メール・カスタム	303	298	▲4	▲1.4%
音楽	360	342	▲18	▲5.0%
コンテンツサービス事業	1,065	1,550	484	45.5%

## 3Q・・・「広告」の増加

### カテゴリー別 売上高推移

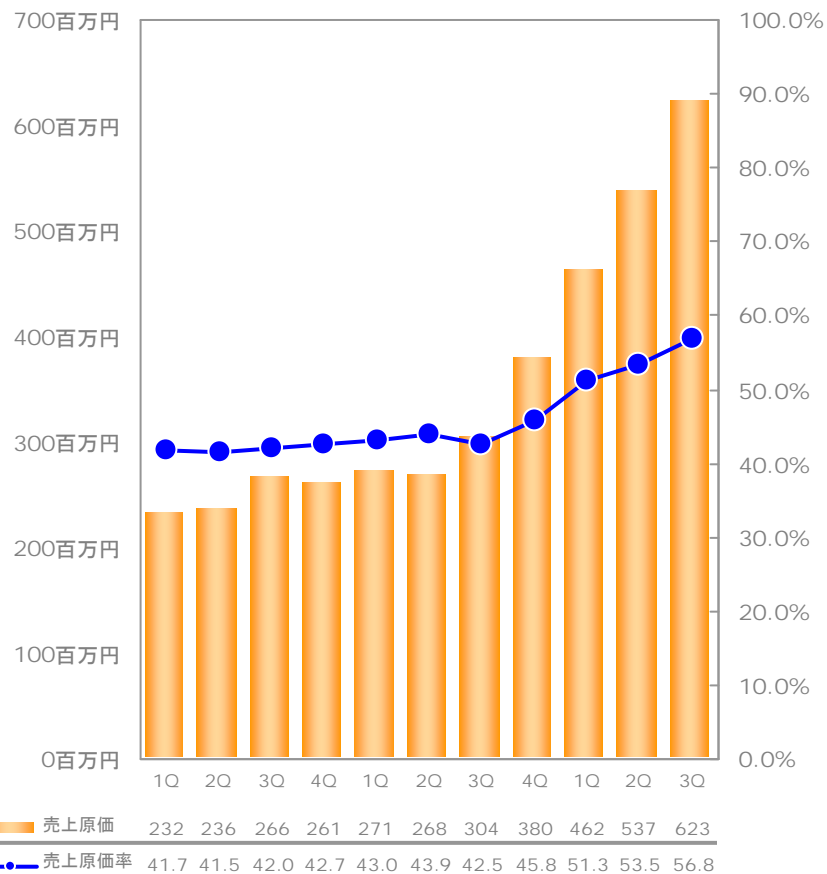


		2012年5月期 (6~2月)	2013年5月期 (6~2月)	前年同四半期比	
				増減額	増減率
ソリューション事業	海外	18	2	▲16	▲85.0%
	広告	217	606	389	179.0%
	物販	54	12	▲42	▲76.7%
	MSP	68	50	▲18	▲26.3%
	ソリューションコンテンツ	189	300	111	58.7%
	ソリューション	345	480	134	39.0%
	<b>ソリューション事業</b>	<b>894</b>	<b>1,453</b>	<b>558</b>	<b>62.4%</b>



3Q・・・「広告」等の拡大に伴う売上原価率の増加／売上高増加による販管費率の減少

### 四半期別 売上原価推移

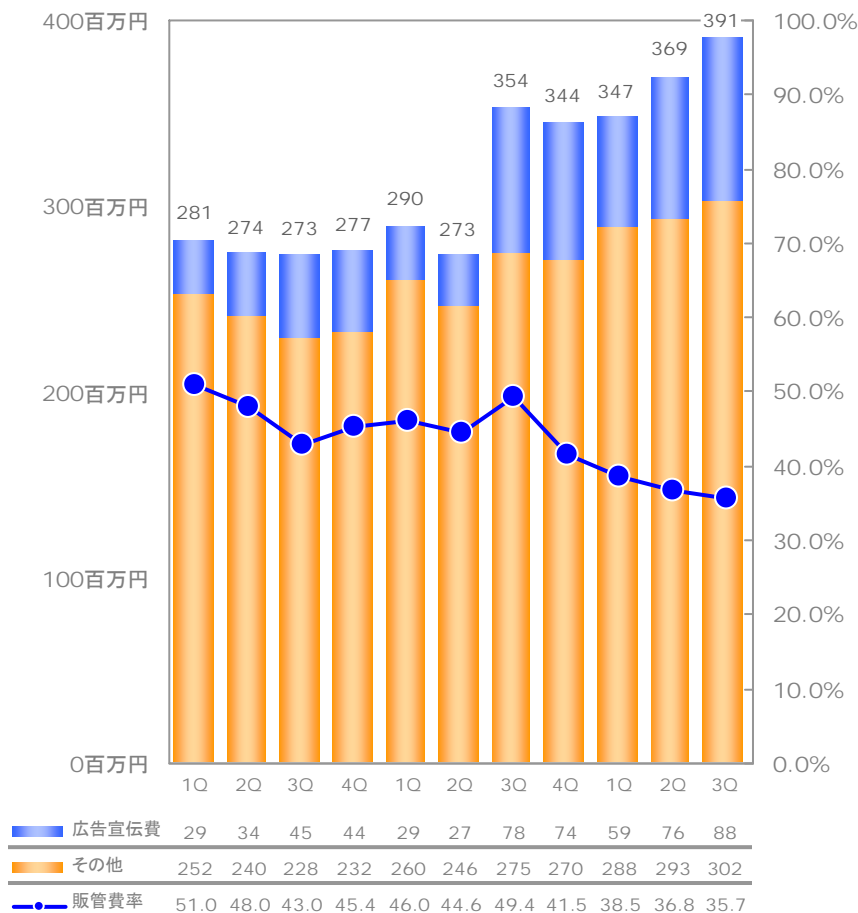


2011年5月期

2012年5月期

2013年5月期

### 四半期別 販売費及び一般管理費推移

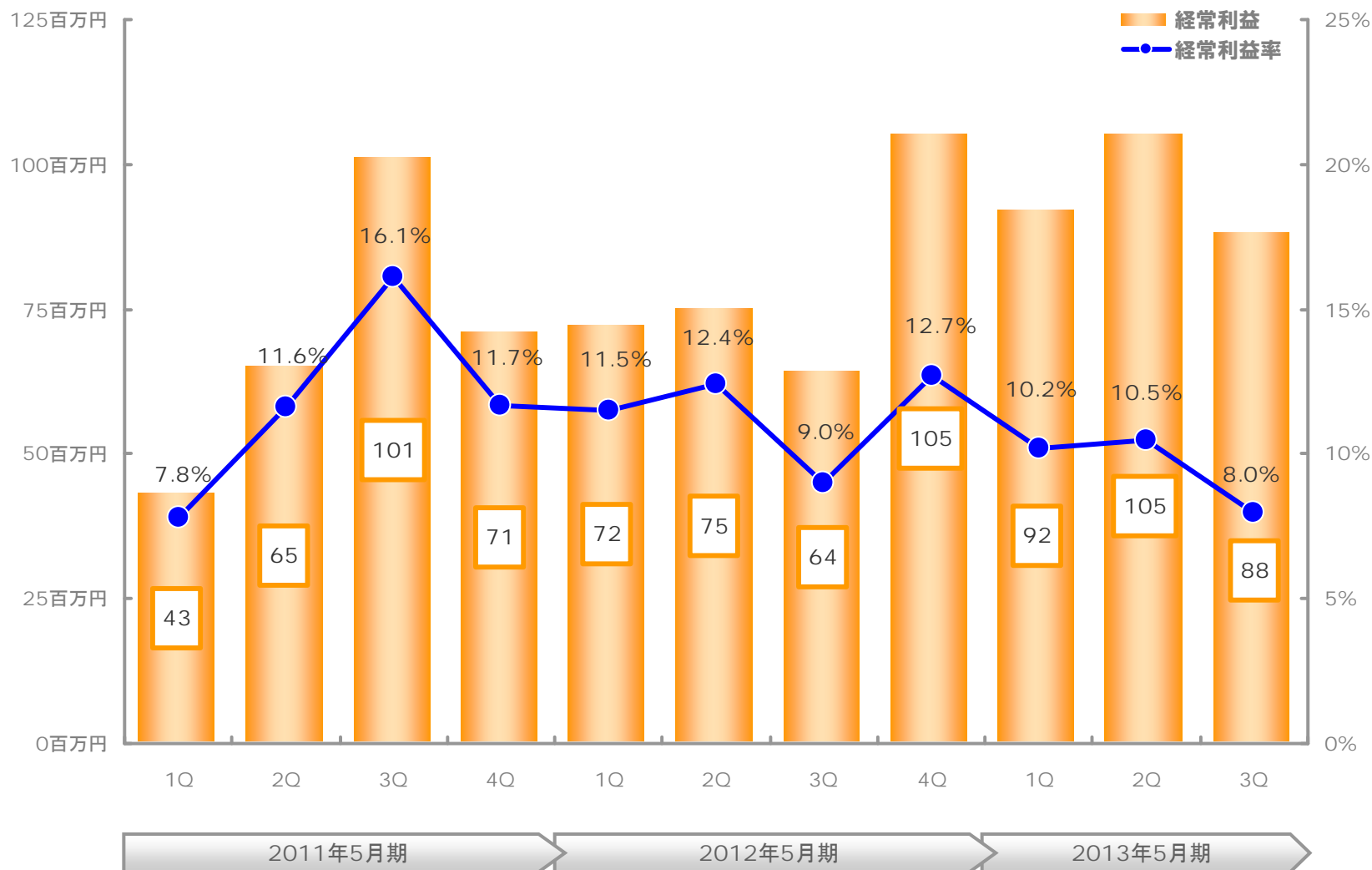


2011年5月期

2012年5月期

2013年5月期

3Q・・・コストの上昇を増収で吸収し、前年同四半期比で増益を達成



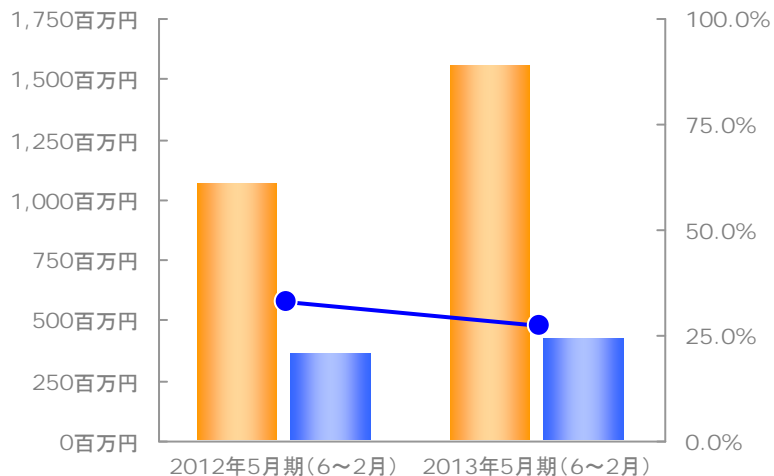
コンテンツサービス事業

「交通情報」「アライアンス」による増収増益

ソリューション事業

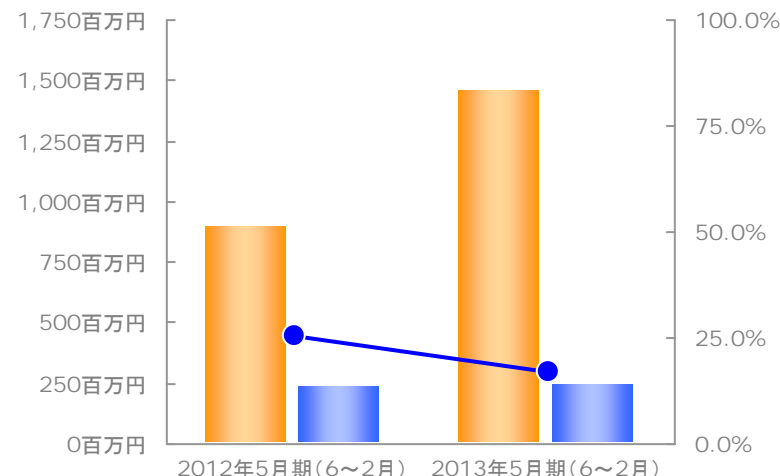
「広告」による増収増益

コンテンツサービス事業



売上高	1,065	1,550
セグメント利益	351	422
セグメント利益率	33.0%	27.2%

ソリューション事業



売上高	894	1,453
セグメント利益	229	243
セグメント利益率	25.6%	16.8%

(単位:百万円)

		2012年5月期 (6~2月)	2013年5月期 (6~2月)	前年同期比	
				増減額	増減率
コンテンツサービス事業	売上高	1,065	1,550	484	45.5%
	セグメント利益	351	422	70	20.1%
ソリューション事業	売上高	894	1,453	558	62.4%
	セグメント利益	229	243	14	6.5%

※セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整しており、その主なものは、2012年5月期(6~2月)においては各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費382百万円、2013年5月期(6~2月)においては同じく393百万円であります。

## 「現金及び預金」「投資有価証券」等の増加による資産の増加

(単位:百万円)

	2012年5月末		2013年2月末		増減額	主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	2,506	70.1%	3,105	65.6%	599	現金及び預金、売掛金の増加
固定資産	1,070	29.9%	1,626	34.4%	556	投資有価証券の増加
資産合計	3,577	100.0%	4,732	100.0%	1,155	
流動負債	361	10.1%	657	13.9%	296	買掛金・前受金等の増加
固定負債	35	1.0%	297	6.3%	261	繰延税金負債等の増加
負債合計	396	11.1%	954	20.2%	557	
資本金	595	16.7%	595	12.6%	-	
資本剰余金	473	13.2%	473	10.0%	-	
利益剰余金	1,938	54.2%	2,062	43.6%	124	四半期純利益の計上、配当金の支払い
株主資本合計	3,008	84.1%	3,132	66.2%	124	
その他の包括利益累計額	57	1.6%	516	10.9%	458	その他有価証券評価差額金の増加
新株予約権	-	-	0	0.0%	0	
少数株主持分	114	3.2%	128	2.7%	14	
純資産合計	3,180	88.9%	3,777	79.8%	597	
負債・純資産合計	3,577	100.0%	4,732	100.0%	1,155	



# 2013年5月期の事業展開

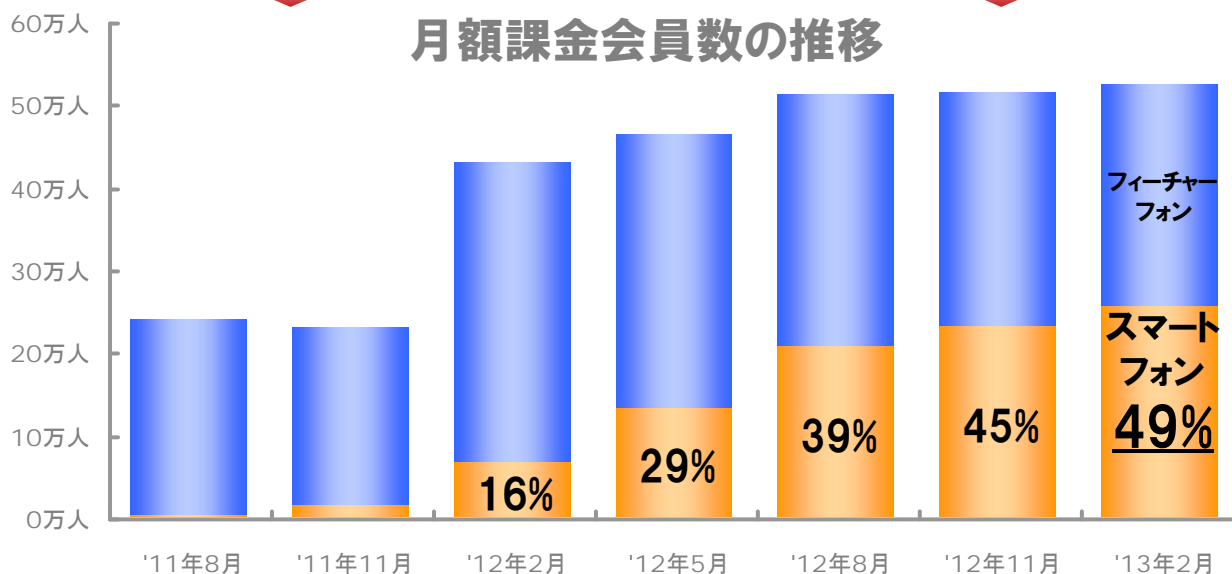
## 【国内事業】

コンテンツ  
サービス事業

スマートフォン向け  
月額課金会員の拡大  
携帯電話販売会社との協業による

店頭アフィリエイト  
による集客

アライアンス型  
月額課金モデル販売



フィーチャーフォン会員の減少分をスマートフォン会員の新規獲得で吸収

コンテンツ  
サービス事業

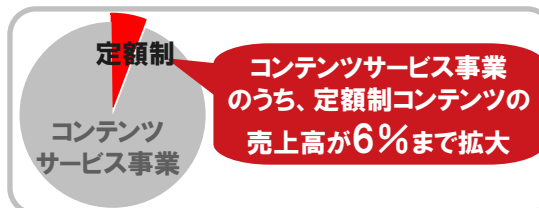
スマートフォン向け  
移動体通信事業者の 定額制コンテンツの拡充

auスマートパス

WEBサービス・・・主力7サイトを提供  
アプリサービス・・・主力3アプリを提供  
(今後拡充)

YAHOO! JAPAN プレミアム

主力7サイトを提供



※他の定額制コンテンツへも、提供できるよう準備を進める

(参考)定額制コンテンツのメリット

① 移動体通信事業者による審査

参入障壁が高い  
(競合が限定的)

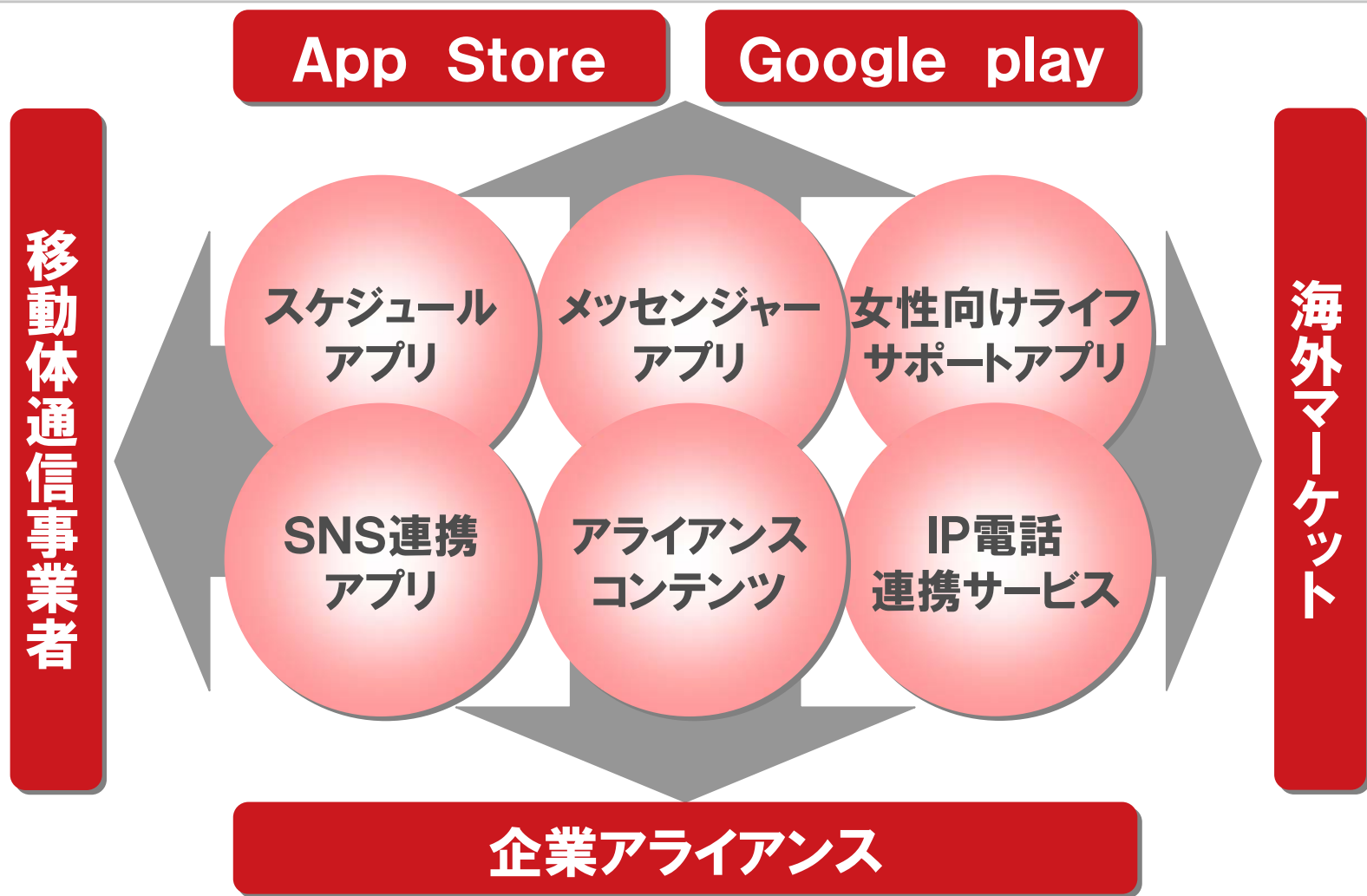
② 公式サイトで培った既存コンテンツを有効活用

高収益性

③ 移動体通信事業者へ支払う回収代行手数料が不要

コンテンツ  
サービス事業

## 来期への布石(収益基盤の構築)





ソリューション  
事業

「ソリューション」「ソリューションコンテンツ」の拡大

クライアントの販売促進、売上拡大、業務効率改善、  
コスト削減、顧客満足度向上を多角的に支援

## 新規開発サービス

スマートフォン・タブレット向けアプリ・サイトを開発

## 業務支援サービス

業務システム等経営効率の改善支援

## 交通情報サービス

FMやケーブルTVへ交通情報提供

## ビジネスフォンサービス

IP-PBXを活用したビジネスフォンサービス

## コスト削減サービス

調達コストや業務コストを削減

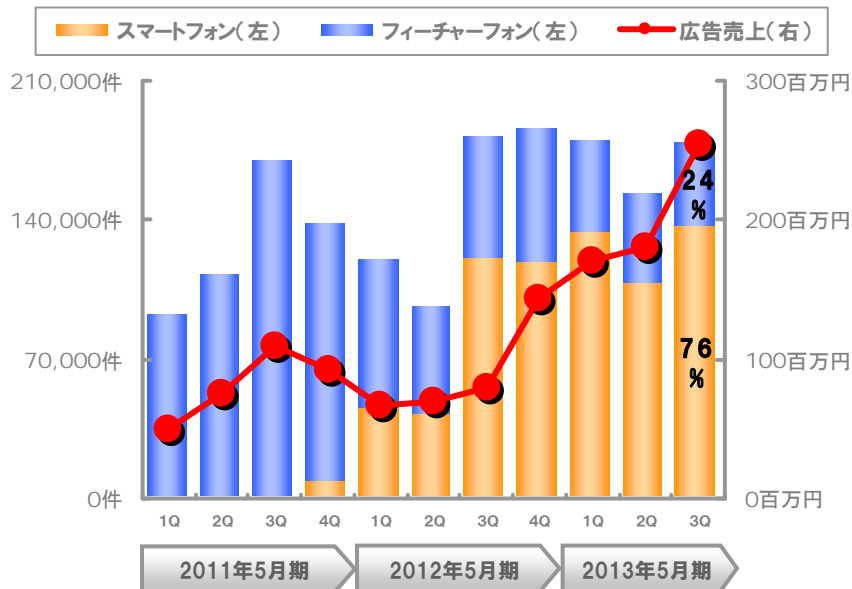
ソリューション  
事業

## 「広告」の拡大

### スマートフォン普及による 店頭アフィリエイト\*の拡大

### アフィリエイトモデルの 新機軸の開拓

店頭アフィリエイト 獲得件数・売上高の四半期推移



\*携帯電話販売会社との協業による成功報酬型コンテンツ販売(リアルアフィリエイト)

コンテンツ  
サービス事業

ソリューション  
事業

スマートフォン向け  
アライアンス型 月額課金モデルの拡充



電子書籍



福利厚生サービス



コマースサイト



携帯電話販売会社と共同展開  
する有料コンテンツを店頭販売

4月サービス開始予定

英語学習アプリ



音楽サイト



グルメサイト

月額課金会員  
10万人突破!

携帯電話販売会社との協業を通して、新たな収益基盤を拡充

コンテンツ  
サービス事業

 ソリューション  
事業

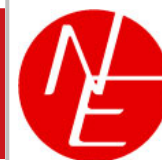
## and Oneの株式取得(子会社化)

- |           |   |   |
|-----------|---|---|
| (1) 名称    | 株式会社and One   | <div style="background-color: #c00000; color: white; padding: 5px; text-align: center;">株式取得日: 2013年3月29日</div> |
| (2) 所在地   | 東京都千代田区神田須田町2-17 サガミビル3階  |   |
| (3) 代表者   | 代表取締役社長 中村 恵夫   |   |
| (4) 事業内容  | ソフトウェア開発<br>オープンソースIP-PBX Asterisk を利用したシステムの開発・販売・保守<br>オープンソースIP-PBX Asterisk導入コンサルティング<br>IP-PBX「Primus」の販売・構築・保守<br>IP電話回線取次<br>情報通信システムに関わる機器、装置の販売・レンタル<br>オープンソースを利用した組み込み開発 |   |
| (5) 資本金   | 15百万円   |   |
| (6) 設立年月日 | 2010年8月25日  |   |

高い技術力

 オープンソースの「Asterisk」をベースとして  
独自開発したIP-PBXソフトウェア「Primus」

- ・NTTひかり電話の直収が可能
- ・Asteriskベースでは国内有数の導入保守実績
- ・独自のAPI連携・テンプレート化により、各種アプリケーションやSIP機器との連携が可能


 企画力  
営業力  
資本力

 NIHON  
ENTERPRISE

(今後の展開)

- ・PBX市場のリプレース需要対応
- ・スマートフォンを利用した  
企業向け内線化ソリューション
- ・音声通信技術を活かした 生活  
に密着する便利なサービス提供

 企業価値  
向上へ



# 2013年5月期の事業展開

## 【海外事業】

中国

## 電子コミック配信の拡充



九鼎記のビジネスモデル  
を活用した、新たな  
電子コミックの開発

人気ネット小説「仙魔変」を  
漫画化  
～今期中に提供開始へ～

### (参考)九鼎記のビジネスモデル

出版会社や  
作家と連携



盛大文学



中国の人気小説  
「九鼎記」を漫画化



電子コミックとして  
手機動漫(中国移动)  
向けに配信



利用者増

第4四半期から  
売上計上開始!

中国

## 「携帯電話等の販売及び代理店業務」の概要



業務提携



因特瑞思(北京)信息科技有限公司

※当社100%出資の中国子会社

チャイナテレコム  
中国電信の  
携帯電話等の販売

リアル店舗出店による  
新たな事業の創造

顧客満足度の向上

販売ノウハウ  
の提供

- ・日本式おもてなし
- ・体験型店舗
- ・日本の先進的デザイン

コンテンツ販売の  
導入(将来構想)

移動体通信事業者と協業  
店頭アフィリエイト展開

中国

## 「携帯電話等の販売及び代理店業務」の進捗



月間販売台数  
上海エリアNo.1

**チャイナテレコム  
東方路店**  
(既存**旗艦店**の**運営受託**)

- ① 店舗名 : チャイナテレコム 東方路店
- ② 所在地 : 中華人民共和国 上海市浦東地区東方路908号
- ③ 店舗面積 : 約600㎡(約181坪) ※チャイナテレコムの大型旗艦店
- ④ スタッフ数 : 約40名
- ⑤ 取扱内容 : チャイナテレコムの携帯電話、スマートフォン、タブレット、固定電話等

**チャイナテレコム  
黄金城道店**  
(**新規出店**)

2013年4月  
オープン予定

- ① 店舗名 : チャイナテレコム 黄金城道店
- ② 所在地 : 中華人民共和国 上海市長寧区黄金城道672号
- ③ 店舗面積 : 約592㎡(約179坪)
- ④ スタッフ数 : 約10名
- ⑤ 取扱内容 : チャイナテレコムの携帯電話、スマートフォン、タブレット、固定電話等



先進的なデザイン  
の店舗



端末に触れて  
体験できるブース



スムーズな案内を  
意識した受付ブース



日本式おもてなし教育を  
受けた中国人スタッフ



キッズコーナーで  
お子様連れでも安心





# 2013年5月期の見通し

## 【業績予想】

## 連結業績予想の上方修正

(単位:百万円)

	2013年5月期				増減額	増減率
	修正予想(1/10)		修正予想(3/21)			
	金額	前期比	金額	前期比		
コンテンツサービス事業	2,100	37.0%	2,120	38.3%	20	1.0%
ソリューション事業	2,020	60.6%	2,050	63.0%	30	1.5%
<b>売上高</b>	<b>4,120</b>	<b>47.6%</b>	<b>4,170</b>	<b>49.4%</b>	<b>50</b>	<b>1.2%</b>
<b>営業利益</b>	<b>390</b>	<b>28.2%</b>	<b>390</b>	<b>28.2%</b>	-	-%
%	9.5%		9.4%			
<b>経常利益</b>	<b>400</b>	<b>25.8%</b>	<b>400</b>	<b>25.8%</b>	-	-%
%	9.7%		9.6%			
<b>当期純利益</b>	<b>225</b>	<b>32.3%</b>	<b>350</b>	<b>105.8%</b>	<b>125</b>	<b>55.6%</b>
%	5.5%		8.4%			

### 売上高の上方修正理由

**コンテンツサービス事業** : アライアンス型月額課金会員の獲得増進  
**ソリューション事業** : 広告(店頭アフィリエイト)の売上高の増加

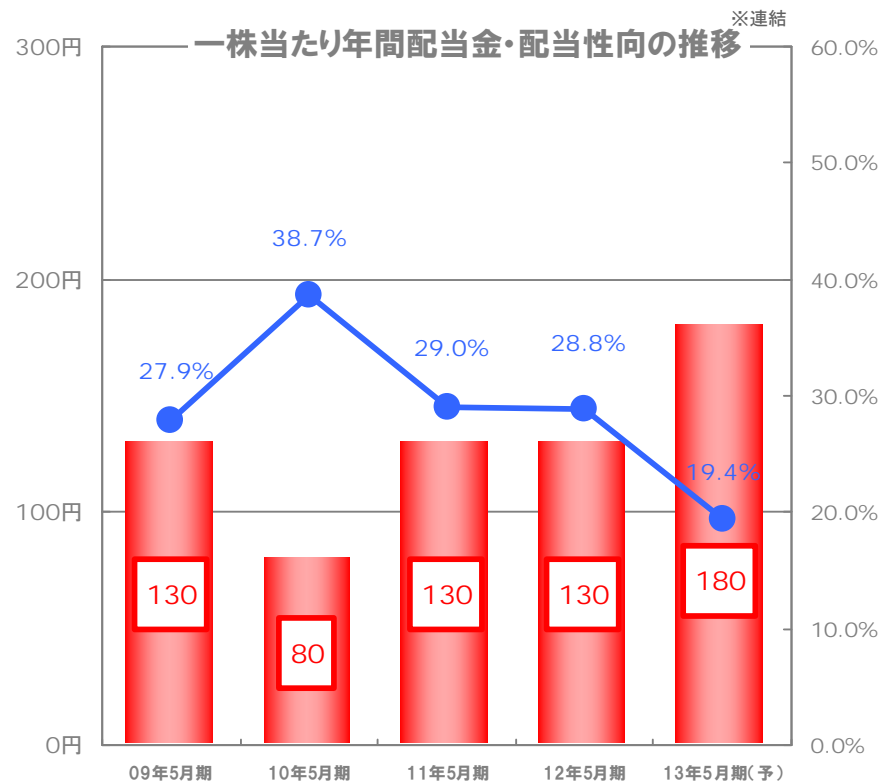
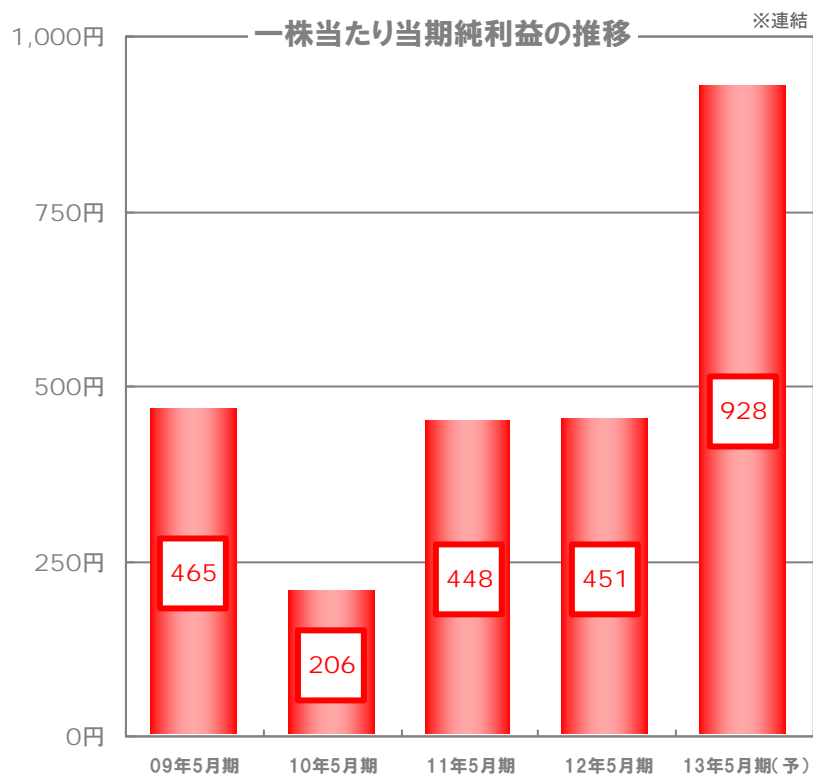
### 当期純利益の上方修正理由

投資有価証券売却益の発生に伴う特別利益の計上等

## 配当予想の上方修正

【期初予想】  
150円

【修正予想】  
180円



**日本エンタープライズグループは  
コンテンツビジネスを通じ、  
すべてのお客様に喜びと感動をお届けします**